

ダブルバブルバス

取扱説明書

もくじ

1. 安全のために必ずお守りください	3
2. 各部のなまえとはたらき	6
3. 注意とお願い	8
ご使用時の注意とお願い	8
4. ご使用方法	9
運転の準備	9
運転・停止のしかた	9
5. お手入れ方法	12
噴出口、吸込口などの お手入れのしかた	12
吸込口カバーとフィルターの お掃除のしかた(週1～2度)	12
マイクロバブル噴出口の お掃除のしかた(2週間に1回程度)	14
ジェット噴出口の お掃除のしかた(1カ月に1回程度)	17
配管のお掃除のしかた (1～2カ月に1回程度)	19
6. 異常かなと思ったら	20
7. 保証とアフターサービス	22
8. 主な仕様	23
9. 廃棄処分する場合	裏表紙

このたびは、ダブルバブルバスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みの上、安全にお使いください。
- ・ この取扱説明書を大切に保管し、必要なときにお読みください。
- ・ 保証書は、弊社システムバスの取扱説明書に記載のものと兼用です。

1. 安全のために必ずお守りください

◎ ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

◎ 表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◎ お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。







この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

— 付記 —

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。
- ・ 転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。











● お客様チェック欄は内容確認用としてご使用ください。(例：)



ご購入のとき

お客様 チェック欄	 警告
<input type="checkbox"/>	<p> ダブルバブルバスは、この取扱説明書およびバスタブに貼られている注意表示にそってお使いください。</p> <p>誤った使い方をすると、ケガや故障の原因となります。</p>
<input type="checkbox"/>	<p> ご使用になる前に、この取扱説明書の以下の項目を必ずお読みになって確認してください。</p> <p>誤った使い方をすると、ケガや故障の原因となります。</p> <p>ご使用のときに確認してください …………… 4、8～9 ページ お手入れのときに確認してください …………… 5、12～19 ページ 異常発生のときに確認してください …………… 5、20～21 ページ</p>
<input type="checkbox"/>	<p> アース工事(D種(第3種)接地工事)が完了しているか、電気工事店にご確認ください。</p> <p>アース工事が不完全ですと、感電などの重大事故につながる可能性があります。</p>







1. 安全のために必ずお守りください

ご使用のとき





お客様 チェック欄	 警告	
<input type="checkbox"/>	<p> ご使用のときにご注意いただきたい方 下記のような病气加療中の方や持病のある方は、ダブルバブルバスの使用 ができるか医師にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高血圧症の方 ・ 貧血の重い方 ・ 糖尿病の方 ・ 皮膚疾患の方 ・ その他持病および病气加療中の方 	
<input type="checkbox"/>	<p> 小さなお子様、体の不自由な方の一人での使用 はさけてください。</p> <p>浴槽でおぼれたり、ケガをする恐れがあります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p> 吸込口カバーがゆるんだ状態や外れた状態で運 転することは、絶対におやめください。</p> <p>吸込口が露出することにより、髪の毛や身体の一 部が吸引され、おぼれたりケガをする恐れが あります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p> 運転中に浴槽内のお湯に潜ることは絶対におや めください。</p> <p>髪の毛が吸い込まれたり、身体の一部が吸引さ れ、おぼれたりケガをする恐れがあります。</p>	
<input type="checkbox"/>	<p> 運転中に吸込口をふさぐことは絶対におやめく ださい。</p> <p>髪の毛が吸い込まれたり、身体の一部が吸引さ れ、おぼれたりケガをする恐れがあります。</p>	

お客様 チェック欄	 注意	
<input type="checkbox"/>	<p> 24 時間風呂 (循環・浄化・保温して 24 時間入浴可能な装置) に該当する機 器は取り付けないでください。</p> <p>機器を傷めたり、健康を害する恐れがあります。</p>	

お手入れのとき

お客様 チェック欄	 警告
<input type="checkbox"/>	<p> フィルターの掃除の後、吸込口カバーは、確実に元の状態にセットしてください。(12～13ページ参照)</p> <p>吸込口カバーを外したまま運転しますと、髪の毛や身体の一部が吸引され、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。</p> <p>また、異物が吸い込まれ、機器の故障の原因になります。</p>
お客様 チェック欄	 注意
<input type="checkbox"/>	<p> 吸込口カバーとフィルターは1週間に1～2度、マイクロバブル噴出口とジェット噴出口は月に1回程度掃除をしてゴミや毛髪などを取り除いてください。(12～18ページ参照)</p> <p>毛髪やゴミが詰まったままご使用になりますと、マイクロバブルやジェットの気泡噴流の量が減少し、十分な気泡浴を味わうことができません。</p> <p>詰まりがひどい場合は、安全装置が作動して停止します。</p>
<input type="checkbox"/>	<p> お手入れは、必ず運転を停止させてから行ってください。</p> <p>運転したまま行いますと、吸込口に吸引され、ケガをする恐れがあります。</p> <p>また、機器の故障の原因になります。</p>
<input type="checkbox"/>	<p> 塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤は使用しないでください。</p> <p>機器の故障の原因になります。</p>

異常発生のとき

お客様 チェック欄	 警告
<input type="checkbox"/>	<p> 自分で修理・分解・改造しないでください。</p> <p>感電や火災の原因となります。</p>
お客様 チェック欄	 注意
<input type="checkbox"/>	<p> 商品に異常が生じたときは、20ページの「異常かなと思ったら」にしたがってお調べください。</p>

2. 各部のなまえとはたらき

注意シール (バスタブ上縁貼り付け)

警告

- ・吸込口カバーがゆるんだ状態や外れた状態で運転することは絶対におやめください。
- ・髪の毛が吸い込まれるおそれがあるので注意してください。
- ・運転中に浴槽内のお湯に落ちることは絶対におやめください。
- ・お子様だけで入浴中の運転はおやめください。
- ・運転中に吸込口を絶対にふさがないでください。
- ・このラベルははがさないでください。
- ・その他の注意事項については、取扱説明書をよく確認の上で使用ください。



注意 マイクロバブルの停止後は、1分程度マイクロバブルの作動はしません。

注意シール (吸込口貼り付け)

警告

- ・吸込口カバーがゆるんだ状態や外れた状態で運転することは絶対におやめください。
ケガや故障の原因となります。
- ・週1度を目安に吸込口カバーを外し、掃除をしてください。
機器の故障の原因となります。
- ・お手入れ方法
 1. 吸込口カバーを左にまわしてから、手前に引き抜きます。
 2. 吸込口カバーとフィルターのゴミ等をブラシで取り除き、布またはスポンジで水洗いして下さい。
 3. 抜いた時と逆の手順で吸込口カバーを取付けて下さい。
 ※詳細は取扱説明書をご覧ください。

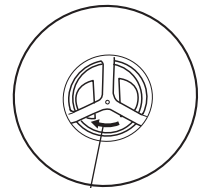
運転スイッチボタン

マイクロバブル、ジェットを運転または停止させます。

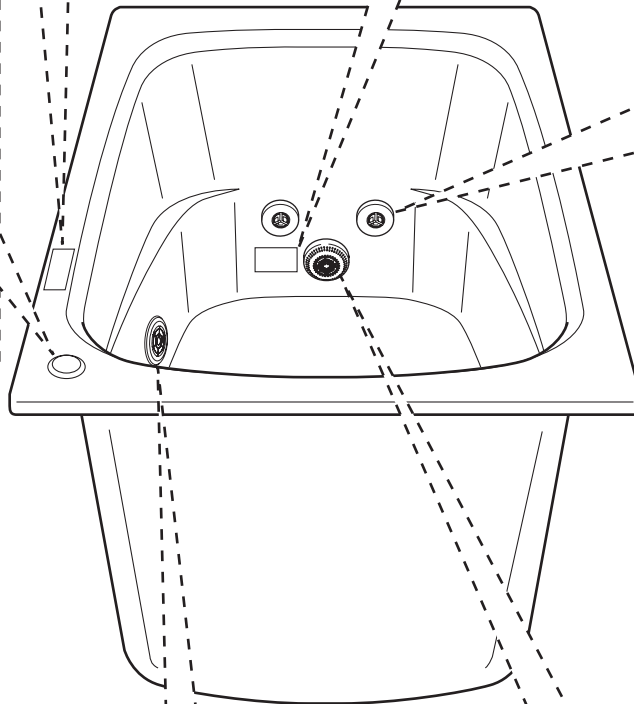


※スイッチ位置は浴槽の種類によって異なります。

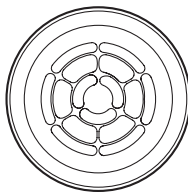
ジェット噴出口 (2箇所)



回転噴出口 (2箇所)
回転する2つの穴から気泡流が出ます。

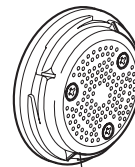


マイクロバブル噴出口

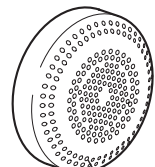


マイクロバブルが噴出します。

吸込口

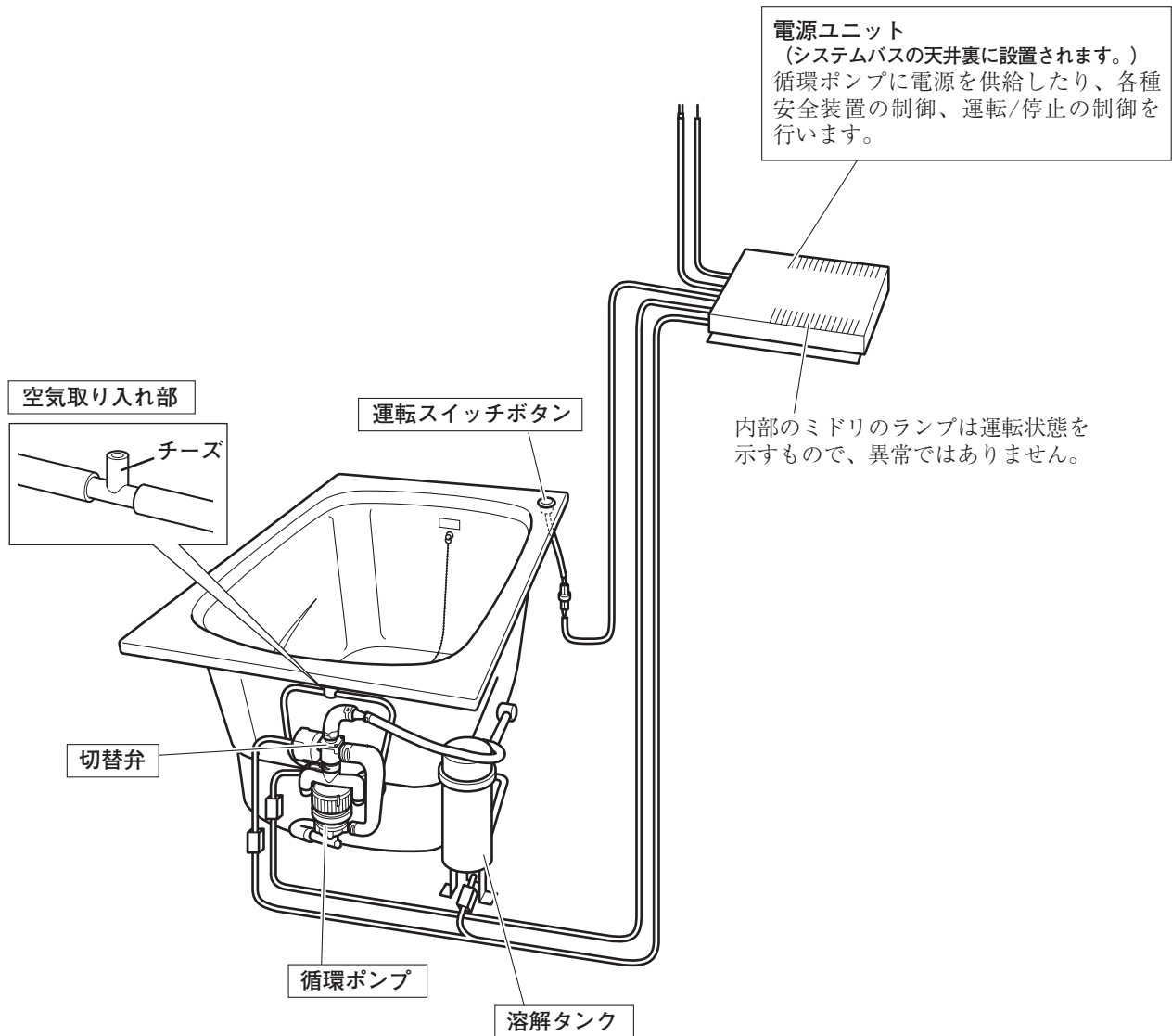


フィルター
毛髪やゴミの吸い込みを防止します。



吸込口カバー
異物の吸い込みを防止します。

2. 各部のなまえとはたらき

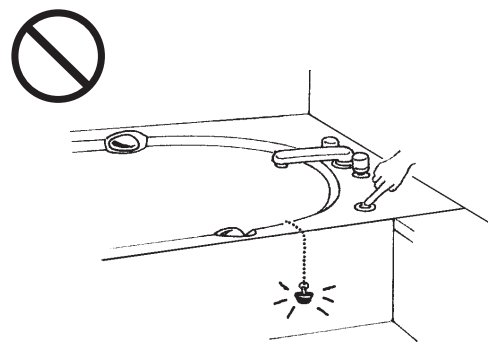
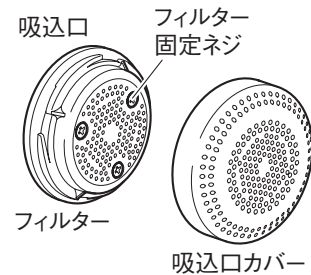


- ・ 空気ホースの空気取り入れ部が図のように、チーズのままの機種と逆止弁が接続された機種があります。
- ・ 自動クリーニング機能付き
部品を保護するために運転から6時間後と、それから24時間毎に部品が動作します。

3. 注意とお願い

ご使用時の注意とお願い

- 入浴温度、時間、体調や体力に合わせて、無理のない入浴をしてください。
気分が悪くなったら、すぐに運転を停止して、浴室外に出てください。
- 吸込口カバーを、必ず吸込口にセットして運転してください(13ページ参照)。
- フィルターを固定しているネジは、絶対に外さないでください。
- 運転中に足や手でマイクロバブル噴出口、ジェット噴出口や、吸込口をふさがないでください。
機器の故障の原因になります。
- 浴槽に湯水のない状態で、運転スイッチを押さないでください。
循環ポンプが故障する原因となります。
- マイクロバブル運転中は追い焚き、湯はり、風呂釜による加熱は行わないでください。
(給湯器の配管に影響したり釜鳴りする恐れがあります。)
- 以下の入浴剤は使用しないでください。
機器の故障の原因になります。



・オイル成分の入った入浴剤

アロマオイル、エッセンシャルオイル、ミネラルオイルなどは、オイル成分がマイクロバブル発生機構に付着し、故障します。使用しないでください。

・イオウ分、塩分の入った入浴剤

樹脂材料および金属材料をいためることがあります。

・湯が濁る成分の入った入浴剤

湯が濁る効果のための土質成分などは研磨作用があるため、樹脂材料をいためることがあります。また、内部の詰まりの原因になることがあります。

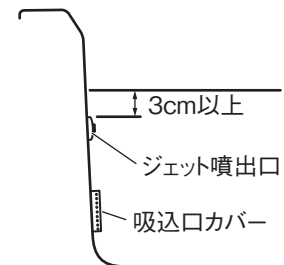
浴槽の底が見える程度の透明感のあるものを選択してください。

- ダブルバブルバスはお湯の温度が38℃～43℃の時にマイクロバブルが効率よく発生するように調整されています。冷水や高温のお湯ではマイクロバブルの発生が少なくなることがあります。
- ダブルバブルバスに入浴剤を使用した場合、マイクロバブルの発生が少なくなることがあります。特に、発泡剤入りの入浴剤はマイクロバブルの発生が少なくなることがあります。
- ダブルバブルバスは水質全硬度(炭酸カルシウム等)が30ppm～120ppmのときにマイクロバブルが効率よく発生するように制御しています。この範囲以外の湯の場合はマイクロバブルの発生が少なくなることがあります。
- 入浴剤を使用した後は、なるべく早く排水し、入浴剤が残らないように洗い流してください。

4. ご使用方法

運転の準備

- 1) 吸込口カバーが吸込口にセットされている事を確認してください。
- 2) ジェット噴出口の上から3cm以上お湯をはってください。
指定水位までお湯をはっていない場合、水面より上に噴流が噴出します。



運転・停止のしかた

ダブルバブルバスにはマイクロバブル運転とジェット運転の2つの運転モードがあります。2つの運転を同時に行うことはできませんので、マイクロバブル運転かジェット運転のいずれかでお楽しみください。

4. ご使用方法

1) マイクロバブル運転

運転の開始

運転スイッチボタンを指先で1秒以上押し続けます(長押し)。
循環ポンプが動き、10秒前後でマイクロバブル噴出口からマイクロバブルが噴出しはじめます。
マイクロバブルが浴槽内に徐々に拡散し、泡により湯が白く見えるようになります。



運転スイッチボタン
1秒以上押し(長押し)

運転の停止

再び運転スイッチボタンを指先で短く押します。
循環ポンプが停止し、マイクロバブルの噴出が止まります。白濁した湯は徐々に透明に戻ります。
同時に装置内に溜まった湯(最大約4L)を排出します(排出するのは次のマイクロバブルを発生させるためです)。
この時バスエプロン内から、動作音や排水音が聞こえることがありますが正常です。

2) ジェット運転

運転の開始

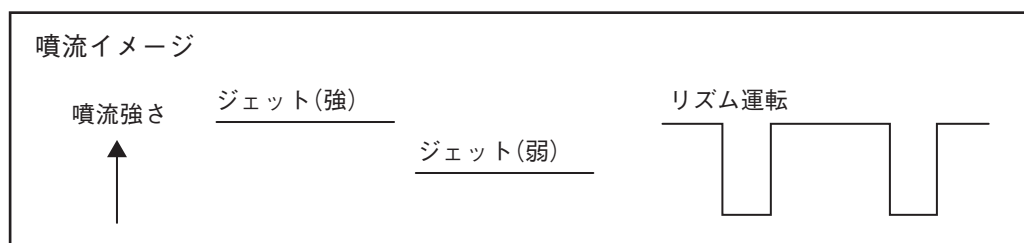
運転スイッチボタンを指先で短く押します。
循環ポンプが動き、ジェット噴出口(2箇所)から気泡流が噴出します。気泡流は間欠的な回転噴流となって浴槽に噴出します。
(運転スイッチボタンを1秒以上押し続けるとマイクロバブル運転が開始しますのでご注意ください。)



運転スイッチボタン

運転の切替

運転スイッチボタンを短く2回押します(ダブルクリック)。
ジェット運転の運転モードが切り替わります。
ジェット(強)→ジェット(弱)→リズム→ジェット(強)→・・・



運転の停止

再び運転スイッチボタンを指先で短く押します。
循環ポンプが停止し、気泡流が止まります。
※運転停止後、再度運転した時は、停止時のモードにかかわらずジェット(強)運転になります。

3) 連続して運転する場合

マイクロバブル運転の停止後にマイクロバブル運転を再開するとき

マイクロバブルの運転停止直後は、運転スイッチボタンを押しても作動しません。

1分程度たったら運転スイッチボタンを指先で1秒以上押し続けてください(長押し)。

マイクロバブル運転の停止直後にジェット運転を開始するとき

マイクロバブル運転が停止したら、運転スイッチボタンを指先で短く押します。

循環ポンプが動き、ジェット噴出口(2箇所)から気泡流が噴出します。

ジェット運転の停止直後にマイクロバブル運転を開始するとき

運転スイッチボタンを指先で1秒以上押し続けます(長押し)。

循環ポンプが動き、10秒位するとマイクロバブル噴出口からマイクロバブルが噴出しはじめます。

ジェット運転の停止直後にジェット運転を開始するとき

運転スイッチボタンを指先で短く押します。

循環ポンプが動き、ジェット噴出口(2箇所)から気泡流が噴出します。

4) その他

切り忘れ防止タイマー

マイクロバブル運転、ジェット運転は15分で切り忘れ防止タイマーが作動します。

(マイクロバブル運転はマイクロバブルを発生させるための湯を排水する時間を含みます)

引き続き連続でご使用になる場合は、再度運転スイッチボタンを操作してください。なお、連続運転は3回(45分)までとしてください。機器の加熱により安全装置がはたらき自動停止する場合があります。

マイクロバブル運転を連続で使用できない理由

マイクロバブルを発生させるためには、溶解タンク内に空気が必要となります。そのため、マイクロバブル運転停止時には、溶解タンク内に溜まったお湯を排出し、空気を補充する必要があります。排水運転中は運転スイッチボタンを押しても作動しません。

15分以内に自動停止した場合

噴出口を手足でふさいだり、吸込口に異物が吸引された場合、安全装置が作動し運転が自動停止する場合があります。

自動停止した場合は、その原因を取り除いてから運転スイッチボタンを押してください。再び運転が開始します。

5. お手入れ方法

噴出口、吸込口などのお手入れのしかた

日常のお手入れ方法

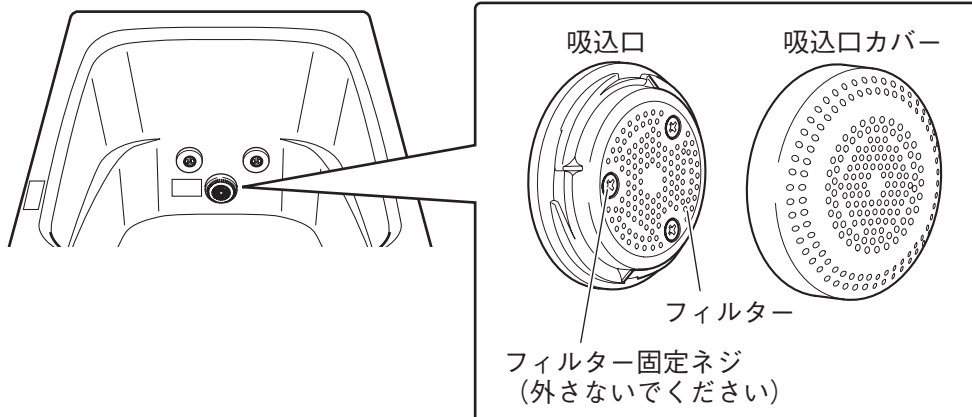
- 噴出口、吸込口の表面を水洗いをしてから、柔らかい布またはスポンジで拭き取ってください。
- 吸込口カバーはゴミなどが付着しやすく、目詰まりの原因となりますので確実に拭き取ってください。
- 目詰まりのはげしい場合は、吸込口カバーを取り外して掃除してください(12~13ページ参照)。



- 毛髪やゴミが詰まったままご使用になりますと、気泡噴流の量が減少し、十分な気泡浴を味わうことができません。
 - また、ダブルバブルバス本体の寿命を縮めることにもなります。
- ※詰まりがひどい場合は安全装置が作動して停止します。

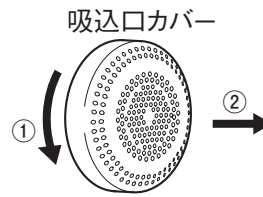
吸込口カバーとフィルターのお掃除のしかた(週1~2度)

- 定期的にゴミや毛髪を取り除き、中性洗剤で汚れを落とし、十分に水洗いをしてください。その後、柔らかい布またはスポンジで拭き取ってください。(クレンザーなどの研磨剤入りのものは使用しないでください。)
- フィルターを固定しているネジは絶対に外さないで、吸込口に取り付けたまま掃除をしてください。



1) 吸込口カバーの取り外し

吸込口カバーを左に少し回して、手前に引き抜きます。



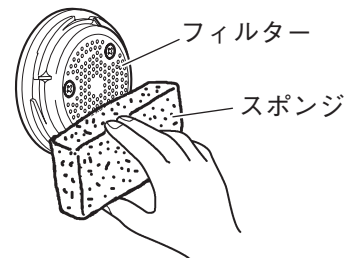
2) 吸込口カバーの掃除

吸込口カバーに付着した毛髪、ゴミを歯ブラシで除去し、汚れをきれいに洗い落とします。



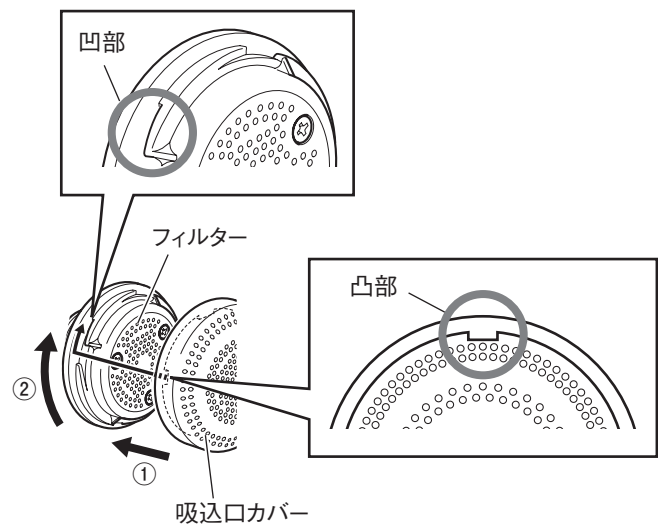
3) フィルターの掃除

フィルターに付着した毛髪、ゴミを除去し、布またはスポンジで水洗いしてください。



4) 吸込口カバーの取り付け

吸込口カバー裏側の凸部をフィルター凹部に合わせてはめ込み、右に回して固定します。



- ・ 吸込口カバーが破損したり、取り付けが不十分(ゆるくてすぐに外れてしまうなど)になった場合は、吸込口カバーを交換してください。

吸込口カバーのご注文は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)にご依頼ください。

- ・ 部品名称：吸込口カバー
- ・ 部品番号：B10003673

※部品名称・部品番号は製品の改良などにより、予告なく変更することがあります。

5. お手入れ方法

マイクロバブル噴出口のお掃除のしかた(2週間に1回程度)

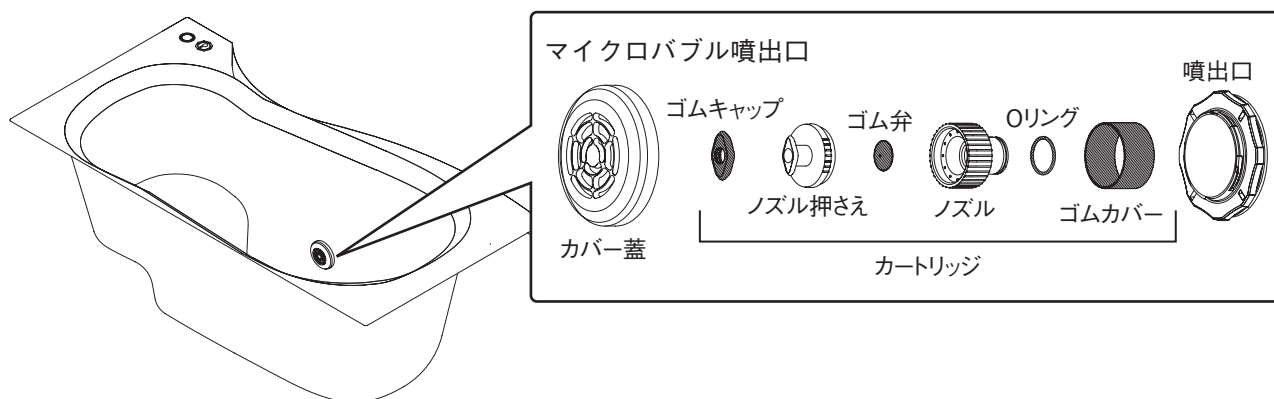


- 部品はなくさないでください。
なくすと使えなくなります。
- 部品が破損したりなくなった場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)にご依頼ください。

頻度の目安

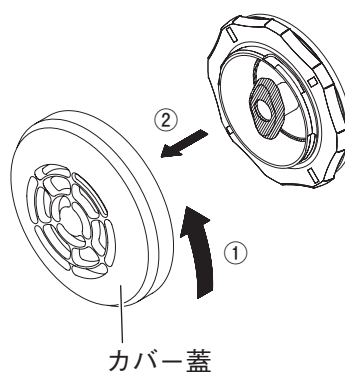
- カバー蓋、ノズル：2週間に1回、または白濁が薄くなったり、ポンプ音が高くなってきた時

※ 配管洗浄後(19 ページ参照)はノズルが詰まりやすくなりますので、こまめに清掃してください。



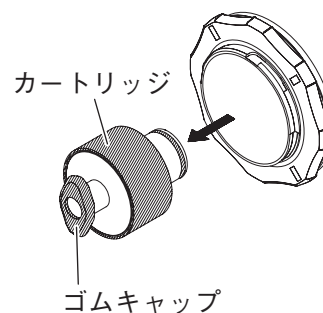
1) カバー蓋の取り外し

カバー蓋を左に少し回して、手前に引き抜きます。



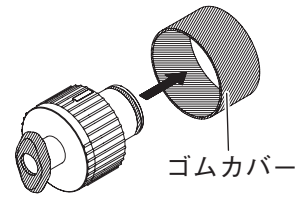
2) カートリッジの取り出し

ゴムキャップをつまんで、カートリッジを引き抜きます。



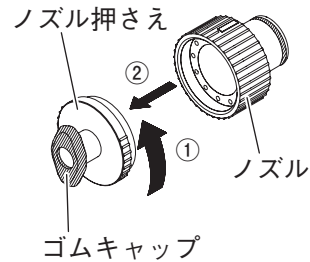
3) ゴムカバーの取り外し

カートリッジからゴムカバーを外します。



4) ノズル押さえの取り外し

ノズルを固定し、ノズル押さえを左に回して手前に外します。ノズルが濡れている場合は、水を拭き取ると外しやすくなります。ゴムキャップを外します。

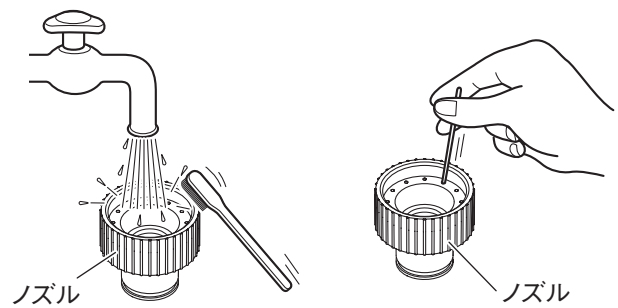


5) ノズルの掃除

ノズルを水洗いし、歯ブラシなどの柔らかいもので汚れや詰まりを洗い落とします。(水洗いでノズル穴の汚れや詰まりがとれない場合は、つまようじで取り除いてください。)

※ 針や針金は使用しないでください。

(穴の大きさが変わり、泡が薄くなります。)



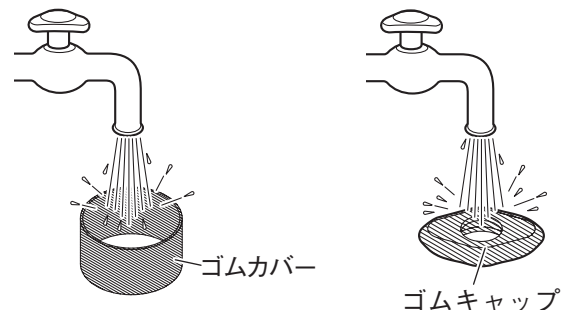
6) カバー蓋の掃除

カバー蓋を水洗いし、スポンジなど柔らかいもので汚れを洗い落とします。



7) ゴムキャップ、ゴムカバーの掃除

ゴムキャップ、ゴムカバーを水洗いし、スポンジなど柔らかいもので汚れを洗い落とします。

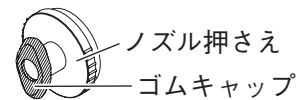


- ・ノズルのOリングを傷つけないでください。
- ・ノズルのOリングに塗布してあるグリスはふき取らないでください。ふき取ると、ノズルの抜き差しが固くなります。

5. お手入れ方法

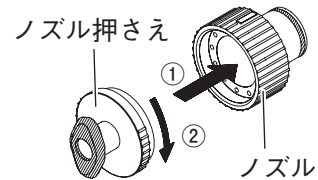
8) ゴムキャップの取り付け

ノズル押さえにゴムキャップを取り付けます。



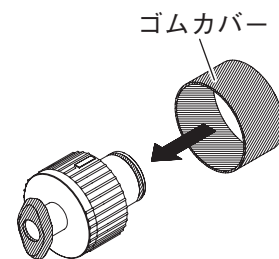
9) ノズル押さえの取り付け

ノズル押さえをノズルにはめ込み、右に回してねじ込みます。



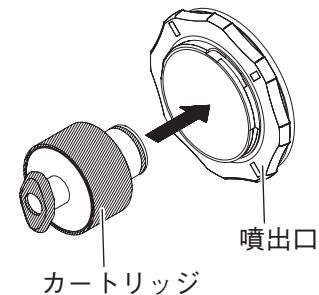
10) ゴムカバーの取り付け

カートリッジにゴムカバーをはめます。
※ゴムカバーがカートリッジよりはみ出さないように取り付けてください。



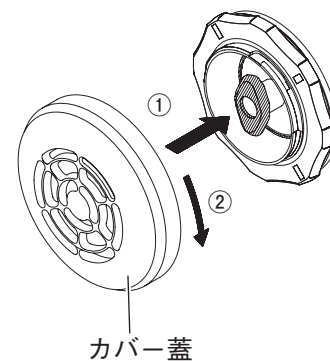
11) カートリッジ差し込み

カートリッジを噴出口に差し込みます。



12) カバー蓋のはめ込み

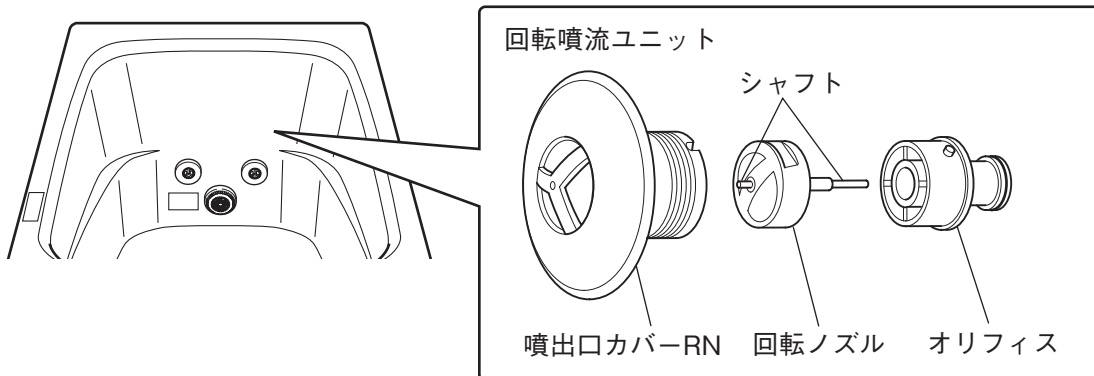
カバー蓋を噴出口にはめ込み、「カチッ」というまで右に回し固定します。



ジェット噴出口のお掃除のしかた(1カ月に1回程度)

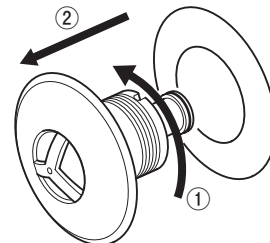


- ・部品はなくさないでください。
なくすと使えなくなります。
- ・部品が破損したりなくなった場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)にご依頼ください。



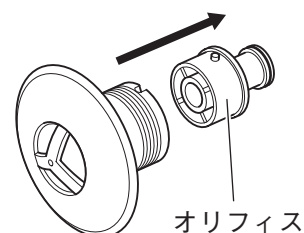
1) 回転噴流ユニットの取り外し

噴出口カバー RN を左に回して、手前に引き抜きます。



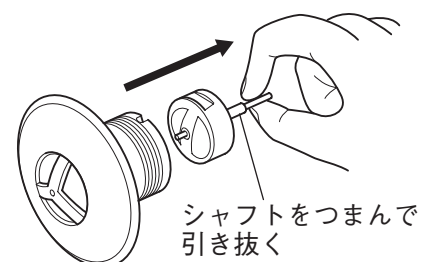
2) オリフィスの取り出し

オリフィスを取り出します。
(オリフィスを引き抜きます。)



3) 回転ノズルの取り出し

回転ノズルを取り出します。



5. お手入れ方法

4) 噴出口カバー RN、回転ノズル、オリフィスの掃除

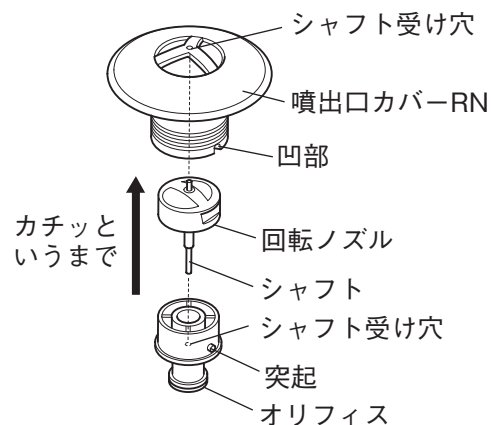
各部に付着した毛髪、ゴミを除去し、汚れをきれいに洗い落とします。

5) オリフィスと回転ノズルの取り付け

回転ノズルの両側のシャフトを噴出口カバー RN とオリフィスの中心にあるシャフト受け穴に入れます。

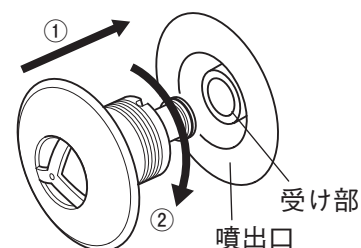
オリフィスの突起を噴出口カバー凹部に合わせてカチッというまではめ込みます。

※ オリフィスの中心にあるシャフト受け穴に入れずにはめ込むと、運転時ノズルが回転しません。



6) 回転噴流ユニットの取り付け

回転噴流ユニットの中心を、噴出口中央の受け部に合わせて押し込み、右に回して固定します。



配管のお掃除のしかた：1～2カ月に1回程度

- ※ 1～2カ月以内でも、浴槽内のお湯が臭ったり異物が浮遊した時に洗浄してください。
 ※ 入浴剤を使用する頻度が多い場合は、配管のお掃除の頻度を増やしてください。

推奨洗剤	入手方法	主成分
ジョンソン株式会社 フロ釜洗い ジャバ1つ穴用 (1袋 160g)	スーパー、DIY店等でご購入ください。	過炭酸ナトリウム キレート剤 界面活性剤

使用方法：使用に際しては、洗剤の取扱説明書の注意事項を遵守してください。

- 1) ジェット噴流口の上3cm以上のところまで、浴槽に水を張ります。
 - ・ 水は、残り湯も使えます。
 - ・ 温い湯を使えば、洗浄効果が上がり、よごれが落ちやすくなります。

- 2) 洗浄剤を浴槽に投入し、洗浄剤が1箇所に固まらないように軽くかき混ぜてください。

投入量の目安

1621W サイズ用 (浴槽満水容量：350L 以上)	5 袋
上記以外のバスタブ	3 袋

※ 洗浄効果が少ないと感じた場合は、洗剤の投入量を増やしてください。

- 3) マイクロバブル運転で15分間運転します。その後、ジェット運転で15分間運転します。(運転後15分で切り忘れ防止が働き、自動停止します。)
(洗浄運転中に泡が多量に発生することがありますが、異常ではありません)
※ 洗浄効果が少ないと感じた場合は、もう1回運転します。

- 4) 約6時間以上(一晩)放置します。
- 5) マイクロバブル運転で15分間運転します。その後、ジェット運転で15分間運転します。
- 6) 浴槽の水を排水します。
- 7) 浴槽を水ですすぎます。
- 8) 再度、ジェット噴流口の上3cm以上まで水を張ります。
- 9) マイクロバブル運転で数分間運転します。ジェット運転で数分間運転します。
- 10) 浴槽の水を排水します。
- 11) マイクロバブル噴出口のカートリッジを掃除し、取り付けます。(14～16ページ参照)
- 12) フィルターと吸込口カバーを掃除します。(12～13ページ参照)
- 13) 吸込口カバーを取り付けます。(13ページ参照)

6. 異常かなと思ったら

商品に異常が生じたときは次の点をご確認いただき、異常の原因を取り除いてください。それでも正常に運転できない場合、またはその他の異常な動作が生じたときは、運転スイッチを切り、お買い求めの販売店または当社お客様相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)にご相談ください。

現象	原因	処置方法	記載ページ
運転スイッチを押しても運転しない。 または、運転しても数秒後に止まる。 (ポンプの音がしない)	浴槽に十分水をはっていないため、空運転防止装置が作動した。	所定の水位まで、水をはってください。	8、9ページ
	停電している。	通電されるのを待ってから、再度運転スイッチを押してください。	
	連続でマイクロバブル運転しようとした。	マイクロバブル運転終了後は、約1分間マイクロバブル運転は開始できません。	11ページ
運転中にジェットやマイクロバブルの噴流が止まる。	切り忘れ防止(連続運転防止装置15分)が作動した。	ジェット運転する場合には、再度運転スイッチボタンを押してください。マイクロバブル運転する場合には、噴流停止の約1分後に再度運転スイッチボタンを押してください。	11ページ
	吸込口カバーとフィルターに毛髪やゴミなどが詰まっているため、異物吸込み防止装置が作動した。	吸込口カバーとフィルターのゴミを除去してください。	12～13ページ
マイクロバブルの噴流が出ない、または白濁が薄い。(ポンプの音はする)	ノズル穴にゴミが詰まっている。	カートリッジのゴミを除去してください。	14～15ページ
	浴槽の湯が冷たい。	湯温を38℃～43℃にしてください。	9ページ
	吸込口カバーとフィルターにゴミが詰まっている。	吸込口カバーとフィルターのゴミを除去してください。	12～13ページ
	水質硬度が30～120ppmから外れている。	故障ではありません。	9ページ
	入浴剤を使用している。	故障ではありません。 入浴剤を使用すると、マイクロバブルが少なくなることがあります。	8ページ
ジェット気泡噴流の出方が、使い始めの頃より弱くなった。	吸込口カバー・フィルターまたは回転噴流ユニットに、毛髪やゴミなどが詰まっている。	吸込口カバー・フィルターおよび回転噴流ユニットのゴミを除去してください。	12～18ページ

現象	原因	処置方法	記載ページ
運転中に、バスタブ裏側よりお湯がこぼれる音がする。	ジェット噴出口を閉塞した。	ジェット噴出口を閉塞した原因を取り除いてください。	
マイクロバブル運転中「プシュッ・プジュッ」と不規則の空気音がする。	噴出口より大きめの気泡が流出した。	故障ではありません。	
マイクロバブル運転開始時に噴出口から大きな泡が出る。	配管中の空気が出ている。	故障ではありません。	
マイクロバブル運転停止後に吸込口より気泡がでる。	配管中の空気が出ている。	故障ではありません。	
マイクロバブル運転停止後に水の流れる音や弁の作動音がする。	マイクロバブル発生装置に空気を補充するための排水動作をしている。	故障ではありません。	
使用していないのに水の流れる音や機器の作動音がする。	本体の内部を自動的にクリーニングしている。	故障ではありません。	7ページ
マイクロバブル運転をすると浴槽の湯が減る。	マイクロバブルの発生に必要な空気を取り込むために、1回の運転で約4リットルの湯を排水する。	故障ではありません。	10ページ
上記の処置を行っても正常運転できないとき、およびその他の異常動作が生じたとき。	運転スイッチを切り、お買い求めの販売店または当社お客様相談窓口(システムバスの取扱説明書の裏表紙参照)にご相談ください。		

7. 保証とアフターサービス

保証

この機器の保証内容は、保証書を含め、システムバスの取扱説明書巻末に記載のものと兼用です。保証期間中(お引渡し日より1年)は、保証の規定に従い修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、本製品の補修用性能部品を、商品廃番後7年間保有しております。販売店からの注文により供給します。
※性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理の際の連絡先

この取扱説明書をよくお読みの上再度点検していただき、なお異常があるときは、お買い求めの販売店、またはシステムバスの取扱説明書の裏表紙に記載の修理のご相談窓口までご連絡ください。

修理依頼の際に、ご連絡いただきたい内容

- ご住所
- お名前
- 電話番号
- お引渡し日
- 商品名：ダブルバブルバス
- 商品ID
※システムバス「ご愛用のしおり」の裏表紙、または浴室のドア枠上部に商品IDが貼り付けられています。
- 故障内容(何の、どこが、どのようになったか)
- 訪問ご希望日(ご都合の悪い日もあわせてご連絡ください)

8. 主な仕様

● 操作部

	マイクロバブル運転	ジェット運転
運転スイッチボタン	長押し時 運転/停止	短押し時 運転/停止 ダブルクリック 運転モード切替 連続運転(強)/連続運転(弱)/リズム(間欠)運転
噴出口	浴槽側面 (マイクロバブル噴出口)	浴槽背側 2箇所(ジェット噴出口)
吸込口	浴槽背側 1箇所、フィルター付き	

● 機能部

電源ユニット	外形寸法	幅 220 × 奥行 297 × 高さ 74 mm
	質量	2.7 kg
	定格電圧	AC100 V 50/60 Hz
	定格消費電力	215 W
ポンプ	型式	クローズド羽根・非自吸式
モーター	型式	直流ブラシレスモーター

● 安全装置

空運転防止装置	過小電流検知
異物吸込み防止装置	過小電流検知および負圧作動弁
過負荷防止装置	過大電流検知および電流ヒューズ(5 A)
切り忘れ防止装置	15分後タイマーにより自動停止
漏電遮断器	100 V 15 mA 0.1秒にて作動

● 運転内容

	マイクロバブル運転	ジェット運転
噴流	マイクロバブル噴流	気泡流(間欠的な回転噴流)
噴水量	16 L/min	43 L/min (最大値)
定格消費電力	215 W	200 W
切り忘れタイマー	15分(空気補充動作を含む)	15分

9. 廃棄処分する場合

廃棄処分する場合には、許可を受けた業者様にご依頼いただき、適切な廃棄処分およびリサイクル可能な部材のリサイクルをお願いいたします。

廃棄部材の不法投棄等あった場合は、廃棄依頼者が法律違反で罰せられます。